



おぐらだけ

地区協議会
公民館だより

南山田地区協議会
南山田公民館発行

くらしのサポートセンター南設立

11月22日(日)南山田地区の住民型支え合い組織「くらしのサポートセンター南」の設立総会が開催された。当日は日野康志町長、増田、岐部議員、役場関係課長が来賓として出席、誰もが安心して暮らし続けられる南山田地区の支え合い組織の門出を祝いました。当日は来賓あいさつの後設立に至るまでの経過を説明後規約案、事業計画案、収支予算案を審議し承認されました。最後に役員選任議案を審議、会長に小野日隆さん(南山田地区協議会会長)副会長に小田詰志さん(九重町区長会長・南山田区長会長)を選任されました。

サポートセンターの活動は住民のお互いさまの気持ちを基本に「暮らしの困りごと」をできる人が、できる時に、出来る範囲でお手伝いします。



くらしのサポートセンター南
会長 小野日隆さん

会員の募集を行っています。年会費500円(今年度は200円)です。利用会員と活動会員は双方兼ねることが出来ます。又活動は出来ないが活動に賛同していただける賛助会員も募集しています。是非会員登録をお願いします。



会員募集中



中高生防災リーダー研修



11月14日(土)に、地元の中高生を対象とした防災リーダー研修が、南山田公民館で行われ、防災に関する知識やリーダーとしての考え方について学びました。

参加者は、玖珠美山高校から3名、このえ緑陽中学校から6名の参加でした。午前中は、参加者同士の交流を深めるため、ミニゲームをしたり、班ごとに分かれ、南山田地区の危険個所をみつけるため歩いてみて回りました。午後からは実際に見たことをまとめ、地図に反映させて、発表しました。

参加した中高生は初めてのうちは緊張した様子で、あまり意見が出るような雰囲気ではありませんでしたが次第に仲間としての自覚が芽生え、お互いに意見を言い合えるようになっていました。研修で学んだことを自らの防災行動に活かして、今後、小学生に伝えていける機会を設ける予定です。

コロナ対策の徹底を！

最近、また大分県内の感染者が増えてまいりました。九重町では未だ感染者が出ておりませんが、引き続き警戒が必要になります。地域一丸となってコロナ感染症から身を守りましょう。マスクの着用・3密の回避・手洗い・消毒など、基本的な対策の徹底、会話の際にはいつでもマスクをつけて、会食の際は「静かなマスク会食」をお願いします。

一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

★「3つの密(密閉・密集・密接)の回避」

★マスクの着用(咳エチケットの励行)

★石けんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒

コロナQ&A



Q. 新型コロナウイルスと診断された人のうち、重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方です。重症化のリスクとなる基礎疾患には、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性肝臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。また、妊婦や喫煙歴なども、重症化しやすいかは明らかでないものの、注意が必要とされています。

A. 新型コロナウイルス感染症と診断された人のうち重症化しやすいのは、高齢者と基礎疾患のある方です。重症化のリスクとなる基礎疾患には、慢性閉塞性肺疾患(COPD)、慢性肝臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患、肥満があります。また、妊婦や喫煙歴なども、重症化しやすいかは明らかでないものの、注意が必要とされています。

12月・1月の予定



12月

24日 小学校2学期終業式
24日 民生委員さんと児童クラブとの交流会

25日 ジュニアリーダー交通安全活動

25日 ふれあいカフェ

26日 ふれあい地域食堂

28日 仕事納め

1月

4日 仕事始め

5・12・19・26日 ほほ笑み教室

7・21・28日 給食ボランティア

8日 小学校3学期始業式

9日 南山田こども料理教室

16日 准園こども料理教室

20日 男の料理教室

22日 ふれあいカフェ

23日 ふれあい地域食堂

毎週火、木曜日 習字教室
毎週水曜日 放課後子ども教室

※おぐらだけ発行時点で把握している行事のみ紹介しています。※予定は変更になることがあります。ご了承ください。

